

『甲種 危険物取扱者試験 令和6年版』 に関するお詫びと訂正のご案内

『甲種 危険物取扱者試験 令和6年版』の内容について誤りがありましたことを、心よりお詫び申し上げます。以下の通り訂正致しますので、お手持ちの本書に加筆訂正をお願い致します。

ご迷惑をおかけ致しまして誠に申し訳ございません。

よろしくお願ひ申し上げます。

初 版

P23 更新：R6.2.5	赤字部分を訂正	問10…正解2 指定数量の倍数はそれぞれ、第1種自己反応性物質 10kg 、第2種可燃性固体 500kg 、第3種酸化性固体 1,000kg である。 $(100\text{kg} / 10\text{kg}) + (1,000\text{kg} / 500\text{kg}) + (2,000\text{kg} / 1,000\text{kg}) = 14$												
P184 更新：R6.1.30	赤字部分を訂正	問9…正解1 (B) A. 二硫化炭素は第4類の危険物に該当する。 B. 過酸化カリウムは第1類の危険物 (不燃性) に該当する。可燃物となるものがない。 C. 鉄粉は第2類の危険物に該当する。酸化熱の蓄積により自然発火することがある。 D. ナトリウムは第3類の危険物に該当する。ナトリウムは水と反応して水素を発生し、この水素が反応熱で発火することがある。 E. 硝酸メチルは第5類の危険物に該当する。硝酸メチルは加熱すると爆発しやすい。												
P196 更新：R6.1.29	誤	問8…正解3 完全燃焼時の化学反応式 $2\text{CH}_3\text{OH} + 3\text{O}_2 \longrightarrow 2\text{CO}_2 + 4\text{H}_2\text{O}$ 化学反応式から、2 mol のメタノールの完全燃焼で2 mol の二酸化炭素が生成していることがわかる。 気体1 mol の体積は22.4L であることから、発生する二酸化炭素の体積は $22.4\text{L} \times 2 = 44.8\text{L}$ となり、最も近いものは45L となる。												
	正	問8…正解1 完全燃焼時の化学反応式 $2\text{CH}_3\text{OH} + 3\text{O}_2 \longrightarrow 2\text{CO}_2 + 4\text{H}_2\text{O}$ 化学反応式から、2 mol のメタノールの完全燃焼で2 mol の二酸化炭素が生成していることがわかる。 気体1 mol の体積は22.4L であることから、 発生する二酸化炭素1 mol の体積は22.4L となり、最も近いものは22L となる。												
P262 更新：R6.2.26	赤字部分を訂正	問3…正解2 水・ホウ酸・飽和水溶液の関係をまとめる。 <table border="1"><thead><tr><th></th><th>水</th><th>ホウ酸</th><th>飽和水溶液</th></tr></thead><tbody><tr><th>温度80℃</th><td>100g</td><td>25g</td><td>125g</td></tr><tr><th>温度20℃</th><td>100g</td><td>5g</td><td>105g</td></tr></tbody></table>		水	ホウ酸	飽和水溶液	温度80℃	100g	25g	125g	温度20℃	100g	5g	105g
	水	ホウ酸	飽和水溶液											
温度80℃	100g	25g	125g											
温度20℃	100g	5g	105g											

<p>P290</p> <p>更新：R6.5.10</p>	<p>誤</p> <p>正</p>	<p>【問8】 希硫酸水溶液に亜鉛板と銅板を電極として浸したボルタ電池について、次のうち誤っているものはどれか。</p> <p>(略)</p> <p>5. 起電力を大きくするには、電極間の距離を狭くする。</p> <hr/> <p>【問8】 希硫酸水溶液に亜鉛板と銅板を電極として浸したボルタ電池について、次のうち誤っているものはどれか。</p> <p>(略)</p> <p>5. 起電力を大きくするには、電極間の距離を広くする。</p>		
<p>P292</p> <p>更新：R6.5.10</p>	<p>誤</p> <p>正</p>	<p>問8…正解5</p> <p>(略)</p> <p>5. 電池の起電力は、正極と負極のイオン化傾向の差が大きいほど大きくなる。また、電極間の距離が長い(広い)ほど電池内の電気抵抗(内部抵抗)は大きくなり、電極の面積が大きいほど電気抵抗(内部抵抗)は小さくなる。</p> <hr/> <p>問8…正解5</p> <p>(略)</p> <p>5. 電極間の距離が長い(広い)ほど電池内の電気抵抗(内部抵抗)は大きくなり、電池の両極間に現れる起電力は小さくなる。</p>		
<p>P312</p> <p>更新：R6.5.7</p>	<p>赤字部分を訂正</p>	<p>■アルカンの性質</p> <p>◎アルカンは水にほとんど溶けないが、いろいろな炭化水素にはよく溶ける。</p> <p>(略)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> $\text{CH}_4 + \text{Cl}_2 \xrightarrow{\text{光}} \text{CH}_3\text{Cl} (\text{クロロメタン}) + \text{HCl}$ </div>		
<p>P413</p> <p>更新：R6.2.20</p>	<p>赤字部分を訂正</p>	<p>■金属のリン化物</p> <p>▶リン化カルシウム Ca₃P₂</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%; padding: 5px;">性 質</td> <td style="padding: 5px;"> <p>◎暗赤色の結晶性粉末、または灰色の塊状固体。</p> <p>◎比重2.5。 ◎融点 1600℃。</p> <p>(略)</p> </td> </tr> </table>	性 質	<p>◎暗赤色の結晶性粉末、または灰色の塊状固体。</p> <p>◎比重2.5。 ◎融点 1600℃。</p> <p>(略)</p>
性 質	<p>◎暗赤色の結晶性粉末、または灰色の塊状固体。</p> <p>◎比重2.5。 ◎融点 1600℃。</p> <p>(略)</p>			